

子どもを育む大人たちをつなぐ 府中市PTA連合会新聞「ぱる」



- 発行/府中市 PTA 連合会
- 発行日/令和5年12月(第70号)
- 編集・作成/府中市 PTA 連合会

府中市PTA連合会活動報告

「ぱる」の発行心からお喜び申し上げます。

皆様におかれましては日ごろから各校のPTA活動ありがとうございます。

さて、8月25日・26日と広島県内で行われた第71回日本PTA全国研究大会に多くの会員さんにご参加いただき感謝申し上げます。特に25日に福山にて行われた分科会については、府中市PTA連合会が運営の主体を担い、リーダーである池岡さん(上下中PTA)を中心に、無事大会を運営することができました。何十年に1回しかない地元開催にかかわれるということは大変貴重な経験になったと思います。

市P連では、10月28日に府中学びフェスタでの科学実験支援を行い理科離れ防止の取組を行ったほか、9月27日に府中市議会総務文教委員会との意見交換会、11月30日に、市長・教育長・議長に要望書を提出するなど、保護者の生の声を行政に届ける取組を行いました。

このような取り組みを継続していくことで、子ども達が安心して学べる環境づくりができるように尽力してまいりますので、会員皆様の引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。



全国大会の様子(池岡リーダーによる挨拶)



府中明郷学園

4年ぶりにほぼ制限の無い体育祭、文化祭等開催することが出来ました。祖父母も一緒に観覧出来てコロナ前の賑わいを取り戻しつつあります。

しかし、子ども達の中では文化祭での模擬店の復活など、もっと府中明郷学園を盛り上げたいという思いがあったようです。そこで9年間CSの中で育ち、学んだ9年生達が、自分達の成長を地域の方にも見てもらいたいとお祭りを企画しました。

初めての試みなので、9年生だけの力ではどうにもならず、開催が危ぶまれた時もあったみたいですが、先生方、地域の方、保護者の方の協力も得られ「めいきょう祭」として開催する事が出来ました。模擬店ではお好み焼き、焼きそばなどの飲食、輪投げ、ヨーヨー釣りなどの遊びもありました。さらに地域の太鼓踊りなどを披露するステージもあり多くの来場者で賑わいました。

この様に、府中明郷学区では子ども達が地域、保護者、先生方の輪の中心に入り、伸び伸びと成長する環境が出来ています。



上下北小学校

上下北小学校では、今年もコミュニティ・スクール活動、PTC活動として「親子で歩こう!大好き!ふるさと上下(親子遠足)」を行いました。昨年度は、この活動を5月に行いましたが、今年度は季節を変えて10月に開催しました。今回も多くの地域の方に協力していただき、1・2年、3・4年、5・6年の3つのコースに分かれ、それぞれのコースを親子で歩いて楽しみました。5・6年のコースでは、翁座で上下地域に伝わる神楽を保存会の方に見せていただきました。また、ガイドさんのおかげで、上下に住んでいても通ったことのないような道や行ったことのない名所へ行くことができ、上下の町を今まで以上に知ることができました。この活動を通して、親子で「ふるさと上下」のよさを知り、将来、上下に貢献してくれる子どもたちが増えればいいなと思いました。今後、この活動が続けられるように地域、学校、保護者で協力していきたいと思います。



上下南小学校

今年度、上下南小学校は地域の皆様をご招待し、様々な行事を開催することができました。

その一つが、5月20日(土)に行った「CS運動会」です。地域の皆様をご招待しての運動会は4年ぶりとなります。「みなさんごいっしょに」というCS競技には、たくさんの地域の皆様、保護者が参加し、子供達とともに盛り上がりました。たくさんの笑顔が見られ、CS運動会のよさを肌で感じられる競技となりました。

10月20日(金)の参観日には、「CS熟議」を行いました。今年度は、5・6年生より「コミュニティ・スクールでやってみたいこと」をテーマにアイデアを出し、話し合いを行いました。子供達が、地域を盛り上げるために出来そうなことを一生懸命考え、発表しました。大人と一緒に考え話し合うのは、子供達にとって貴重な経験になったと思います。

上下南小学校は、たくさんの地域の方々に支えられており、子供達が貴重な経験をさせていただいていることに有り難く思います。





南小学校

南小学校には、地域の皆様の願いにより建てられた土俵があり、毎年相撲大会を開催しています。

今年度は6年生が「相撲大会を盛り上げ隊」として、様々な計画を進めていく中で、九重部屋から、現役力士の千代ノ皇関・千代嵐関の2名をお迎えして開催することとなりました。

大会当日は、まず低学年・高学年、男女に分かれて予選を行いました。児童はみんな真剣に相撲に取り組みました。

「ふれあいコーナー」では、力士のお二人に、児童からの質問に答えて頂いたり、低学年は、だっこやおんぶをしてもらったり、高学年は、力くらべ対決を行ったりしました。力士は、身体がすごく大きく、その上柔軟なのでびっくりしました。

午後からの決勝は、白熱した取組もあり、児童も保護者も大変盛り上がりました。取組が終わる度に、力士による決まり手の解説を伺うこともできました。

本物の力士同士のぶつかり合いは迫力満点で、まさしく記憶に残る相撲大会となりました！



提供：府中NEWS速報 様

旭小学校

「全力をつくせ!!一人一人が主人公」

旭小学校では、10月21日(土)に運動会を行いました。

午前中は主に、子供たちがメインとなり、徒競走や大玉転がし、表現や綱引き等、日頃練習してきたことを精一杯発揮して、みんなとともがんばっていました。

午後は親子競技や紅白リレー、町別リレー等、団結力あふれる競技にみんながたくさん応援して、とても盛り上がる時間となりました。

お昼は家族それぞれいろいろな場所でお弁当を広げ、楽しそうな笑い声やたくさんの笑顔で満ち溢れた時間となり懐かしく、嬉しく思いました。

今年は4年ぶりの1日開催ということもあり、学校・保護者役員の方々に内容等工夫していただき、大成功の運動会だったと思います。

初めての運動会の1年生、小学校生活最後の6年生、各学年、そして保護者の方々、みんながたくさん思い出に残る運動会でした。

来年以降もいろいろな工夫を重ねながら、子供たちにより思い出を作ってもらえるようサポートしていきたいと思っています。



栗生小学校

栗生小学校は今年創立150周年を迎えました。

11月26日には150周年記念式典を実施しました。

昨年度から150周年記念行事実行委委員を中心に準備を進めてきました。今年度に入り、グランドゴルフ大会や町民運動会でも150周年記念と名付けて行っていただき、地域に愛される栗生小学校であると感じています。

町民運動会は、栗生地区を東西南北に分けて行います。体育委員を中心に「集え!KRB×Family」と題して、栗生地域の子供から大人まで、みんなが楽しめる競技を考え、みんなが笑顔になりました。PTAは、クリッティ弁当やクリッティグッズの販売をしたり、150周年記念式典でタイムカプセルに入れる「10年後の自分に向けたメッセージ」を地域の方に書いていただいたり等行いました。

150周年記念行事については、子供達が「子供CS」を立ち上げ、「地域の方にどんな思いを、どんな形で伝えるか」について何度も何度も話し合い、当日を迎えました。

雲一つない晴天の下、子供から大人まで心が一つになった記念の日になりました。

これからも地域・保護者・学校が協力しながら、栗生小学校と栗生地域を盛り上げていきます。



国府小学校

国府小学校では5月20日に4年ぶり全学年による運動会が開催されました!

運動会前日に大雨が降るアクシデントが発生しましたが5、6年生が水溜まりの雨を皆、泥だらけになりながらも雑巾で吸い取る作業でグランド整備を行ってくれました。

その行動と努力のおかげで当日は無事に運動会が開催されました!!

9月7日には6年生が1泊2日で修学旅行に出発しました。

1日目は、まず新幹線で京都へ。金閣寺、二条城、清水寺を見学し、2日目は奈良の東大寺と神戸のキッザニアへ。京都、奈良では日本の歴史と文化を学び神戸のキッザニアでは職業体験をしました。みんな楽しい思い出ができたようで今後の成長と学校生活に活かして欲しいですね!!

9月15日にはPTAバザーが開催され、たくさんの方にご参加頂きました。

今年度はコロナ禍の制限もなく児童の参加もOKとなり、学校から下校した後に参加した児童がいたりバザーの開始時間まで学校内で待機したり、いつも以上に盛大に行われてとても楽しいバザーになったと思います!!





上下中学校

26名の新入生を迎え、上下中学校生徒86名で令和5年度がスタートしました。「学校・地域・保護者が一体となり、これからの時代に求められる資質・能力を育み、主体的に活動できる生徒の育成」を先生方と共に目指し活動しています。

4月のPTA全保護者会に始まり、参観日・PTA総会、体育祭、PTA環境整備作業、文化祭、修学旅行、PTA親睦球技大会ほか各種行事が行えています。アフターコロナの中で過去のやり方を思い出しつつ、現状にあったものに改めて様々な活動ができ、昔を知るPTA会員では懐かしさを感じながら活動している状況もあります。また、学校では、新1年生から通学鞆が一新されたり、上下中学校HPでの欠席・遅刻等連絡フォームの活用が始まったり、また体育祭会場が初の地元サッカーグラウンドでの開催となった事など、新たな動きもみられます。時代の変化を的確にとらえながら先生方のお力添えの下、子どもたちが気持ちよく学校生活を送れていることに感謝し、保護者も子どもたちの健やかな成長を全力で応援できたらと思っています。



第一中学校

第一中学校では、11月1日に文化祭が開催されました。

コロナの前は、11月3日の祝日に開催されており、保護者が昼食として「焼きそば」「うどん」等を作り、販売し、収益は体育芸能費として、子どもたちに還元していました。

コロナの流行以来、規模は小さいながらも文化祭は開催されていましたが、保護者の観覧の規制の無い文化祭は四年ぶりです。

コロナ以前の文化祭のにぎやかな様子を知る保護者も先生も少なくなり、「PTA役員として、今年はどうのお手伝いができるだろうか?!」と考え、学校と話し合いを進め、「平日開催なので給食はある。では、観覧に来てくださった保護者を対象に昼食を販売してはどうか?」ということになり、お弁当とサンドイッチ、菓子パンを販売しました。また、寒くなってきたこともあり、当日は、ホットコーヒーとミルクティーも販売しました。「収益は、体育芸能費として、子どもたちに還元」ということもあり、たくさんの保護者の方が購入してくださいました。

購入したお弁当を食べ、コーヒーを飲み、おしゃべりをされている様子を見て、次回は、どのようなことができるだろうか?そして、子どもも保護者も楽しめる文化祭にするにはどうすればよいだろうか?と、来年に向けてのやる気につながった文化祭となりました。



府中学園

4月7日(金)「入学式」最初は少し緊張した様子の1年生でしたが、自分の名前が呼ばれると、「はいっ」と返事を返し、新しく始まる小学校生活にやる気いっぱいの姿を見せていました。1年生の隣について、やさしく手を引いたり声をかけたりする9年生の姿も、とても立派で頼もしいものでした。みんなで「あったかい府中学園」をつくっていきましょう。



5月2日(火)「新入生歓迎遠足」縦割り班ごとにレクリエーションを行い、お弁当を食べ、楽しい一日を過ごしました。9年生がリーダーシップをとりながら異学年での交流を深めました。今回はCS委員さんのお声かけにより、30名以上の地域の方が遠足に参加！道中の安全指導・レクリエーション・お弁当タイムにも参加してください、子供たちとのかかわりを深めてくださいました。いつもとは少し違う場所や人の中で、子供たちは様々なことを感じ、学ぶことができたのではないかと思います。



編集後記

今年度はコロナ禍も落ち着いて各学校、地域の方々と一緒に行事やイベントがあった事と思います。

5月には、コロナウイルス感染症も第5種に引き下げられた事もあり

子供達もマスクを外して活動したりと、元気な表情も見られて本当に喜ばしく思います。

今年度も残りあと3か月余り、各学校でまだまだ行事イベントがあると思いますが盛り上がり最高思い出が出来たらと思います!!

最後に教育委員会、各学校の先生方、PTA、保護者、地域の方々の皆様、子供達を見守ってください本当にありがとうございます。

一保護者として感謝を申し上げます。

皆様体調には十分留意して頂きすごして頂けたらと思います。

府中市PTA連合会ふれあい委員長
高山美幸